

# こすど公民館報

発行所 小須戸町公民館  
発行人 野良知  
発行日 毎月15日  
印刷所 昭栄堂印刷所

## 小須戸町老人クラブ連合会が 第六回目の終業式行う

### 今年度は機構改革二年目の自主運営



去る三月三十日、顧問の町長さんをはじめ、来賓及び講師の先生方を迎えて、約百七十名が参加して終業式が行われた。

式典はまず丸山副会長の開会の言葉。次いで君が代の斉唱、事務局より年間の活動状況報告がなされた。

総事業費三三三万、余り、各種事業の総参加者六千三百余人(地区や単位クラブ活動を除く)の多きに及び、

## 第三日曜日は 家庭の日です

### 親子の会話、心のふれあいを大切に。

さだつた。次いで白井会長の式辞や来賓の激励の祝辞の後、和やかな祝賀会へ。

五十三年度は老連にとっては大変な年であった。それは、従来の長寿大業と老人生きがい対策事業を併せて自主運営する機構改革を行ったことである。

### スポーツリーダー スクール開催

主催 教育委員会  
趣旨 地域住民の体育、スポーツ、レクリエーション活動の推進をはかるため実際の指導助言にあたる指導者の養成・確保をはかる。

期間 五月(翌年)二月迄  
月二回、第二、第四水曜日午後七時～九時  
参加者 町内在住又は在勤者で成人男女。

おそらく県内唯一の組織であり、県内の老人クラブ及び高令者教育関係者の注目する所となつてきているのである。

一年間の専ら経験をもとにして、組織の充実と事業内容の精選により、過重にならないように注意すると共に、基本的な考えとしては、単位的な組織が充実し、役員が老人クラブ活動に理解をもち、ボランティア精神をもって会員にのぞむことである。

(宣森記)



## ながれ

### おやまつしろう

かげろうのたつ或る日  
心なしか水かさの増した川  
春を告げる雪解け水の音に  
甘く誘う耳たぶのくすぐり  
遠く見える残雪の山並み  
麦の青さの考えることほなに  
何物も新しい息吹をみせし  
伸びんとする時の苦しみと喜び  
私の前にたちはだかる春  
季節は静かに流れて行く  
するものはすべて

## 小須戸小学校の 校長先生がかわりました



この春、小須戸小学校長を最後に四十一年間の教職を退任いたしました。

思えば先の小須戸中とのこのたびの小須戸小学校のつとめをあらわすに、花と緑の町・小須戸へ楽しく通っていただき、教務室の机の引き出しを整理しましたら、白い大きなノックが出てきました。

入学式を黒服を着てみましたが、ポケットに数珠が入っていました。

「花と緑の町・小須戸は、貴様の死に地」と覚悟をせまられたものと思つておられます。幼稚園児一三名、小学生六三三名が私の命です。

## 社会教育係長が交代しました

役場内人事移動にもなつて、教育委員会の社会教育係職員が左記の通り交代しました。

町民生活課住居係長 栗林 毅が教育委員会社会教育係長に。

教育委員会社会教育係長 渡辺久則が開発振興課管理係長に。

渡辺さんには昭和五十一年四月一日付で、社会教育係に入り、温厚の人柄で親しまれ、多くの分野に活躍されました。

三年間という短い期間でしたが、大変ご苦労さまでした。

栗林さんは昭和五十一年四月に渡辺さんと交代するまでの十七年間、公民館主事、社会教育主事の職にあり、まさに社会教育一筋に務められた人、おなじみの方も多い

## 学校関係 人事移動

小・中学校関係の教職員異動が左記のとおりあり、転出された先生方、大変ご苦労さまでした。

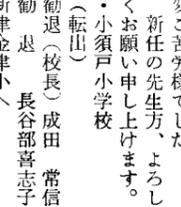
新任の先生方、よろしくお願ひ申し上げます。

小須戸小学校  
(転出) 成田 常信  
長谷部喜志子  
新津金津小へ  
新津川中へ  
鈴木 俊幸  
(転入) 野瀬 忠

北蒲原小へ  
鈴木 俊幸  
糸魚川小へ  
鈴木 俊幸  
新津金津小へ  
鈴木 俊幸

白根大郷小へ  
後藤まゆみ  
十日町馬場小へ  
石田左千代  
矢代田小学校  
(転出) 田村トシエ  
新郷牡丹山小へ  
入倉 利平  
新津・新津第一小へ  
川崎よしみ  
新採用 船浪 恵子  
小須戸中学校  
(転出) 保科 裕治  
鹿瀬日出谷中へ  
(教頭) 伊藤 忠  
白根・白根第一中へ  
小倉 修作  
亀田・亀田中へ  
中越 慶子  
津川・津川中へ  
高口真理子  
白根・白根小へ  
(養教) 佐藤 幸子  
白根・白根第一中へ  
(主事) 赤塚 久子  
(転入) 新津・新津第一中より  
長谷川七司  
五泉・五泉中より  
長谷川 健  
白根庄瀬中より  
石井 英  
栃尾・栃尾南中より  
山本 剛  
新津・新津第五中より  
塚本 順  
佐渡松ヶ崎中より  
宮川 恭子  
白根新飯田小より  
石山ユリ子  
(養教) 石山ユリ子  
白根第一中より  
(主事) 袖山 晴美

## 狂犬病の 予防注射を実施します



左記により狂犬病予防注射を実施いたしますので、忘れず受けさせて下さい。

期日 四月二十三日(月)

◎会場及び時間

(1) 役場前  
午前十時～十二時  
午後一時～二時

(2) 天ヶ沢公民会堂  
午後二時～三時半

(3) 矢代田公民会堂  
午後二時～三時半

登録手数料一千元  
予防接種料一千元  
(役場町民生活課)

## 野球連盟だより

### 恒例のナイター

#### リーグ戦開幕!!

第六回の町長旗争奪ナイターリーグ戦が左記要項により行われます。

各チーム関係者はもちろん、一般の町民各位にも多数観覧いただきたいと思つています。

△開会式要項▽  
日時 四月二十六日  
午後七時  
会場 中学グラウンド  
雨天の場合、開会式のみ町民体育館で。

◎組合せは、当日会場において抽選いたします。

今大会のプログラム作成にあたり、広告を募集したところ、沢山のご協力をいただきました。

紙上をお借りし、厚く御礼申し上げます。

(小須戸町野球連盟)

## 新年度の 計画決まる

### ハイキングクラブ

小須戸町ハイキングクラブでは、五十四年度の事業計画を左記のとおり決定しました。

(五頭山) 四月二十九日  
(尾瀬沼) 六月二三日  
(白馬岳) 七月二十六・二十七・二十八日  
(栗ヶ岳) 九月二日  
(浅草岳) 十月二十七・二十八日

(町史編さん委員会)

## 山名正平先生を迎えて 町史編さん委強化

町史編さんの仕事も委員会が結成されて一か年を経過しました。

この間柏大治氏を中心に、新大助教授溝口先生並に学生皆さんのご指導ご協力により一応基本となる資料目録ができました。しかしなお足りない面が沢山ありますので、今後町内町外にわたって、文献資料の蒐集調査に当たりたいと思つています。全町の皆さんからもどうぞ一段のご協力をお願いいたします。

次に四月から新しい専任の編集担当者として元小須戸小学校長の山名正平先生をお迎えいたしました。先生はかつて下田村史外各町村史編さん等の重要なメンバーとして業績を残され、新潟の県政記念館に勤務されて県史の編さんにも関係されておられたのであります。が、当町でのたつたの誘いをいれられて就任になったのであります。

今後柏氏と共に大きな力として仕事を進めたいただけのものと思つています。

なお、助手の吉田和恵さんが給食センターへ転出され、後任として森田のり子さんが勤められますのでどうぞ宜しくお願いいたします。

